

# 法学部生のための キャリアエデュケーション

松尾剛行

**担当編集から** 法学部への入学おめでとうございます。進級された皆さま、おめでとうございます。法学部に入学したけれども、この先のキャリアはどうなるのだろうか、とか、そろそろ就活をしなければならないけれどどうしよう、と考えている方。本書を是非手に取ってみてください。何をすれば資格が取れるか・希望の会社に入れるかを伝授する、ハウツー本ではありませんが、学生生活を送る中で、どんなことを意識しておくとういのか、そもそも今の社会でキャリアとどう向き合えばよいのか、といったことが書かれています。執筆されたのは、情報法、会社法・M&A、労働法、などなど、幅広い領域で国際的に活躍されている弁護士です。法学部での教育にも携わっておられ、「法学部生のキャリアと一緒に考えよう!」と、情熱たっぷりに執筆してくださいました。

法学部を楽しんでいる方も、少し苦しいなど感じている方も、読んでみると今までとは違う景色が見えてくるかもしれませんよ。(F)

法学部生のための

松尾  
剛行  
著



法学部の可能性は無限大!

「法学部はつぶしが効く」といわれる反面、学生時代に何をしておくべきかわからなくなること。本書はビジネスの世界の考え方・ルール、そして雇用社会の実動やAI台頭の中で意識すべきことを伝授するとともに、法学部の学びを生かした様々なキャリアを提示します。

有斐閣

詳細を見る



レベル -用途- 対象-

初級 学習 学部 LS

2024年3月発売/206頁/定価2420円(税込)  
四六判/並製

**Point** ビジネスの世界で活躍するためにいま考えておくべきこと、やっておくことは?

- 第1章 法学部生のキャリアの可能性
- 第2章 キャリアとの関係におけるビジネス概論——法務の観点から
- 第3章 終身雇用時代の終わりどとキャリア
- 第4章 スキルセットとリスキリング
- 第5章 多様化時代のワークライフバランス
- 第6章 副業時代の「自立」と「自律」
- 第7章 労働法による労働者の保護
- 第8章 企業内における法務担当者としてのキャリア
- 第9章 法曹のキャリア

- 第10章 公務員のキャリア
- 第11章 立法に関与するキャリア
- 第12章 AI・リーガルテックの発展とキャリアの将来像

## 主なColumn

法学部生が法学以外を学ぶ意味、他学部生が法学を学ぶ意味/戦略と実践(オペレーショナルエクセレンス)/弱みを補うか、強みを伸ばすか/ポートフォリオ的なキャリア形成と相性の良い副業時代/経営にますます重要な影響を与える企業法務の未来像

※本書ウェブサイトにも3つのColumnが掲載されています。

詳細は、小社ウェブサイトの本書のページをご覧ください。

